

## 茨城大学理学部研究室訪問交流会のご案内

主催 茨城産業会議／茨城大学

共催 茨城県産業技術イノベーション研究会

茨城産業会議と茨城大学は産学連携事業として、茨城大学理学部研究室訪問交流会を行っております。本交流会は、大学の有する教育研究の成果を地域の皆様に還元し、情報交換を通じ、産業経済界の活性化を目的に開催しているものです。茨城大学とパートナーとして協力し合い、相互に発展できることを目指し、下記のとおり交流会を実施いたします。理学部では、地域自治体や企業とも連携しながら、多様な分野で研究を行っており、今回も幅広い分野の実験室、最新機器を紹介します。また、ポスター発表懇談会を合わせて実施し、より親密な雰囲気での質疑応答を可能としてみました。これら研究室見学やポスター発表では、実際にそこで研究を行っている茨城大学生が中心となって説明を行います。理学部学生の就職やインターンシップの状況なども紹介しますので、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

### 記

期 日 令和6年10月30日(水) 13時00分～16時30分(受付はK棟玄関ホールで12時30分開始)

会 場 茨城大学理学部 K棟 1階 インタビュースタジオ及びアクティブラーニング・スペース  
茨城県水戸市文京2-1-1 TEL 029-228-8334(茨城大学理学部総務係)

参加対象者 産業界、行政関係者、市民の方々 人数は50名程度を予定

参加費 無料

プログラム 別紙のとおり

申込み方法 添付 FAX 用紙又は下記 Web フォームからお申込みください。  
【申し込み URL】<https://forms.office.com/r/dSdDyive1k>

令和6年度茨城大学理学部研究室訪問交流会参加申込 Form



※10月24日までを目途に申込をお願いいたします。

### <問い合わせ先>

団 体 名	連 絡 先
茨城大学 研究・社会連携部産学連携課	TEL 0294-38-5005 FAX 0294-38-5240 メール: <a href="mailto:sanren@ml.ibaraki.ac.jp">sanren@ml.ibaraki.ac.jp</a>
一般社団法人 茨城県経営者協会 (茨城産業会議事務局)	TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 メール: <a href="mailto:usuiy@ikk.or.jp">usuiy@ikk.or.jp</a>
茨城県商工会議所連合会	TEL 029-226-1854 FAX 029-224-7117
茨城県商工会連合会	TEL 029-224-2635 FAX 029-226-0955
茨城県中小企業団体中央会	TEL 029-224-8030 FAX 029-224-6446

茨城大学理学部研究室訪問交流会 参加申込書

(令和6年 月 日申込み)

会社名・団体名			
参加者	所属・役職名	ご芳名	研究室訪問・見学
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
今回見学をされる研究室への質問等をご記入ください。		_____研究室	
懇親交流会 (ポスター発表懇談会内にて実施)		<input type="checkbox"/> 参加する	<input type="checkbox"/> 参加しない
訪問交流会でご案内をする研究室以外に訪問したい研究室がありましたら、ご記入ください。	研究室は、茨城大学理学部 Web サイト (理学部教員一覧) をご覧ください。 <a href="https://www.sci.ibaraki.ac.jp/generalinfo/teacher/">https://www.sci.ibaraki.ac.jp/generalinfo/teacher/</a> _____研究室		
申込担当者の 所属・ご芳名		TEL: FAX: E-Mail:	

【コーディネーターとの技術相談について】

茨城大学研究・産学官連携機構では、産学官共同研究や技術相談の窓口を開いております。今回の交流会を機会に、産学官の連携・技術相談についてのご要望をお伺いいたします。相談希望がございましたら下記にご記入ください。

また、当日はコーディネーターとの技術相談窓口を設ける予定です。

(相談内容例)

- ・大学研究者に技術相談をしたい。
- ・技術、商品等の共同開発を行いたい。
- ・今回の訪問研究室以外の研究室を訪問したい。

相談内容	
役職・ご芳名	
連絡先	TEL: FAX: E-Mail:

# 理学部研究室訪問交流会プログラム

開催日: 令和6年10月30日(水)

会場: 茨城大学理学部K棟1階インタビュースタジオ

(学部紹介・公演・ディスカッション)

茨城大学理学部K棟1階ラウンジ

(学生発表)

司会: 理学部地域連携委員長 野澤 恵

## 1. 開会挨拶・理学部紹介 13:00~13:30

・「開会挨拶」13:00~13:10

茨城大学 副学長(研究・産学官連携)

研究・産学官連携機構長 倉本 繁

一般社団法人茨城県経営者協会 専務理事 加藤 祐一

・「理学部紹介」13:10~13:30

茨城大学理学部の概要について: 理学部長 岡田 誠

理学部地域連携委員長 野澤 恵

## 2. 講演 13:30~14:30(各30分)

「データ科学で探る惑星系の形成と進化」

逢澤正嵩(理学部 数学・情報数理領域)

「TBA (予定内容: 高圧合成と、単結晶育成、それによる最近の量子振動に関する成果)」

伊賀文俊(理学部 物理学領域)

## 3. 研究室訪問 14:40~15:20

中野岳仁研究室(物理学コース)

ナノ構造体を基軸として新物質を合成し、そこで起こる新たな物性や機能を探索しています。新物質の紹介や、合成に用いている装置をご覧に入れます。

鳥養祐二研究室(化学コース)

核融合炉燃料であるトリチウムの安全取扱いと、トリチウムが環境に放出した時の移行挙動の研究を行っている。ALPS処理水の海洋放出に伴い、海水や海産物のトリチウム濃度測定が行われている。茨城大学においても流通業界の要請を受けて海産物のトリチウム濃度測定を行っている。そこで、海産物中のトリチウム濃度測定作業の見学を行う。

鈴木匠研究室(生物科学コース)

神経細胞の多様性創出と神経回路の形成機構に関する研究を行っています。当日は遺伝子機能の解析に使用する遺伝子組換え昆虫の観察を行います。

中村麻子研究室(生物科学コース)

放射線の生物影響や発がんに関する研究を行っています。当日は放射線によって生じたDNA損傷を、顕微鏡で観察していただきます。

野澤恵研究室

太陽が地球に与える影響ということで、宇宙天気研究を行なっています。特に人工衛星への影響を調べています。この数年は宇宙開発が大きな話題となっており、産業化も政府が推進しています。

#### 4.ポスター発表懇談会 15:20～16:30

##### (1) 数学・情報数理分野

服部翔太「オートエンコーダーを用いた螺旋上のデータの学習とその評価」

(担当教員 渡邊 辰矢 教授)

古田土恭輔「2人ゲームにおける強化学習について」

(担当教員 藤間 昌一 教授)

##### (2) 物理学分野

宮本明佳「RB12, RB66のFZ法による単結晶育成と物質科学」

谷口竣哉「茨大我が研究室の高圧合成手法の開発史10年」

(担当教員 伊賀 文俊 教授)

小泉遼介「ホール抵抗測定で見た重い電子系超伝導体  $CeCo_{1-x}Ni_xIn_5$  の量子臨界揺らぎ」

高橋哲平「比熱や磁化から見るNi置換系 $CeCoIn_5$ の量子臨界性」

(担当教員 横山 淳 教授)

##### (3) 化学分野

清水 雄仁「高精度量子力学計算を利用した高機能触媒設計の研究」

(担当教員 森 聖治教授)

金城 星彦「金属イオンを含む化合物の機能化に関する研究」

(担当教員 島崎 優一 准教授)

菅井 碧宙「金属タンパク質の構造と機能に関する研究」

(担当教員 山口 峻英 助教)

##### (4) 生物科学分野

秋庭 知佳「Daughterlessによる神経上皮細胞から神経幹細胞への分化制御」

(担当教員 鈴木 匠 准教授)

伊澤 実咲「ハエ視覚中枢のフィードバックニューロンの形態形成機構の解明」

(担当教員 鈴木 匠 准教授)

増形 伸也・宇留野 果琳「良いストレスと悪いストレスが生物に与える影響の解析」

(担当教員 中村 麻子 教授)

##### (5) 地球環境科学分野

小坂日奈子「東北日本弧前弧域, 栃木県茂木町における前期中新世火山活動」

(担当教員 細井淳 助教)

赤澤光樹「2011年東北地方太平洋沖地震により液状化した茨城県下妻市・常総市の旧河道の地盤構造」

(担当教員 小荒井衛教授)

高城有生「コロナホール付近の活動領域の統計解析による傾向」

(担当教員 野澤 恵 教授)